

近現代史の流れ

第4回

大正昭和初期

A : 大正時代



A series of horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a guide for handwriting practice.



1914 大戦始まる

1918 大戦終わる

1923 震災

1914 大戦始まる 大隈(II)

1918 大戦終わる 原

1923 震災

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

1918 大戦終わる **原**

1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 か条 石井ラツシク

1918 大戦終わる **原**

1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 条 石井ラツツク

ロシア革命 → シベリア出兵

1918 大戦終わる **原**

1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 条 石井ラツツグ

ロシア革命 → シベリア出兵

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議

1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 → 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議

1923 震災

第二次護憲

青鞮

第一次護憲

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 条 石井ラツツグ

ロシア革命 → シベリア出兵 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

新婦人

国際連盟 ワシントン会議

1923 震災

第二次護憲



第一次護憲

青鞮

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

21 条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 → 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

新婦人 総同盟

国際連盟 ワシントン会議

1923 震災

第二次護憲



第一次護憲

青鞥

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

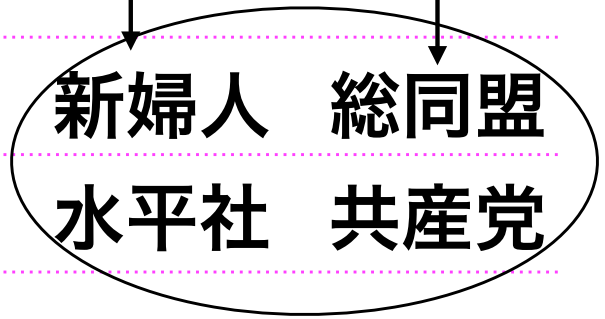
21 か条 石井ラツツグ

ロシア革命 → シベリア出兵 → 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

青鞮

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

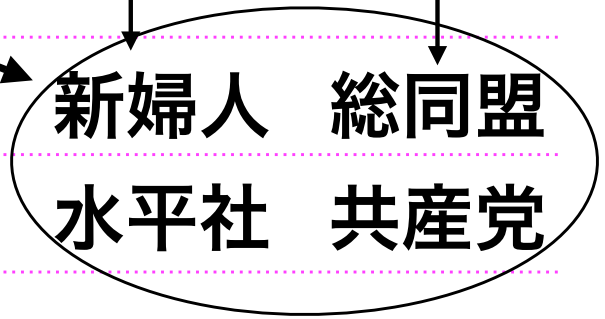
21 か条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

第二次護憲

第一次護憲

青鞮

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

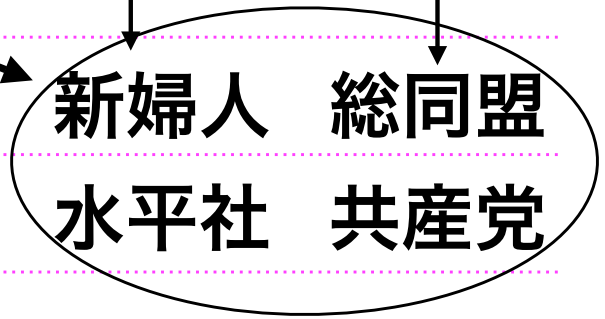
21 か条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

第一次護憲

青鞜

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

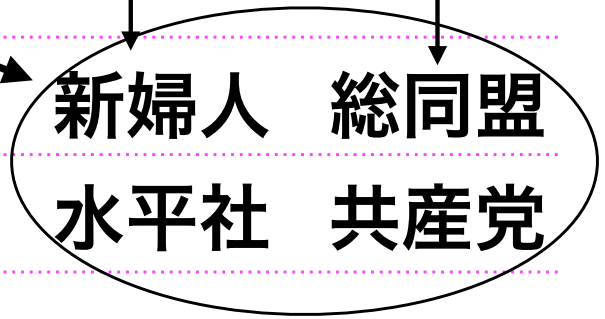
21 か条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 → 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

加藤(I)

第二次護憲 → 普選法

第一次護憲

青鞜

友愛会¹⁷

1914 大戦始まる **大隈(II)**

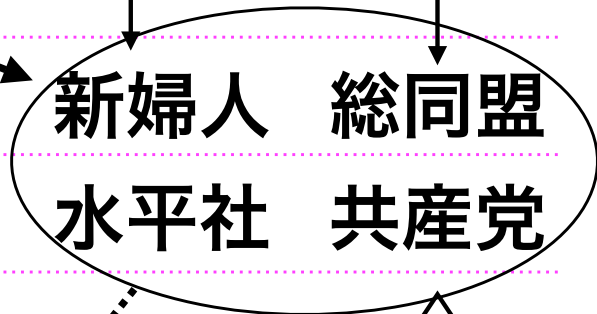
21 か条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

加藤(I)

第二次護憲 普選法 治安維持法

第一次護憲

青鞮

友愛会

1914 大戦始まる **大隈(II)**

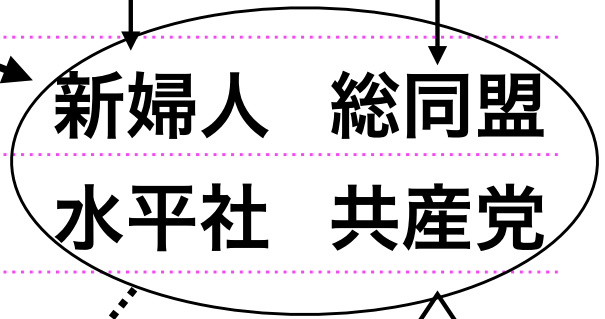
21 か条 石井ラツク

ロシア革命 → シベリア出兵 米騒動

1918 大戦終わる **原**

三・一 五・四

国際連盟 ワシントン会議



1923 震災

加藤(I)

第二次護憲 普選法 治安維持法

B : 昭和初期

国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²⁰

1923 震災

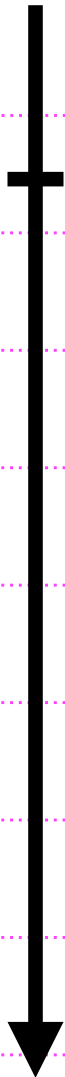
加藤(I)

第二次護憲



普選法

治安維持法



国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²¹

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

1931 満州事変



国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²²

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

1927 金融恐慌

1931 満州事変

国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²³

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

4年

1927 金融恐慌

1931 満州事変

国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²⁴

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

4年

1927 金融恐慌

若槻(I)

1931 満州事変

若槻(II)



国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²⁵

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

4年

1927 金融恐慌

若槻(I)

田中 不戦条約

1931 満州事変

若槻(II)



国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²⁶

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

4年

1927 金融恐慌

若槻(I)

田中 不戦条約

初の普選

死刑追加

~~張作霖~~

1931 満州事変

若槻(II)



国際連盟 ワシントン会議

水平社 共産党²⁷

1923 震災

加藤(I)

第二次護憲

普選法

治安維持法

4年

1927 金融恐慌

若槻(I)

田中 不戦条約

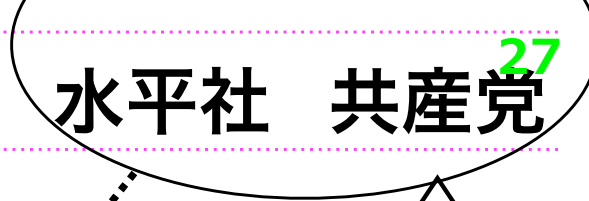
初の普選 → 死刑追加 張作霖

浜口 ワシントン軍縮

金解禁と大恐慌

1931 満州事変

若槻(II)



- I ロンドン海軍軍縮会議で、補助艦の保有量の制限が取り決められた。
- II 国際連盟が発足し、日本は常任理事国の一つとなった。
- III 貴族院に基礎をおく内閣を、三つの政党が協力して倒した。

- I **ロンドン海軍軍縮会議**で、補助艦の保有量の制限が取り決められた。
- II **国際連盟が発足**し、日本は常任理事国の一つとなった。
- III 貴族院に基礎をおく内閣を、**三つの政党が協力して倒した。**

- I **ロンドン海軍軍縮会議**で、補助艦の保有量の制限が取り決められた。 **3**
- II **国際連盟が発足**し、日本は常任理事国の一つとなった。 **1**
- III 貴族院に基礎をおく内閣を、**三つの政党が協力して倒した。** **2**

- I 国策の手段としての戦争の放棄を約した不戦条約に調印した。
- II 補助艦の総保有量(トン数)を英・米の約7割とすることに合意した。
- III 主力艦保有量(トン数)を英・米の5分の3に制限することに合意した。

- I 国策の手段としての戦争の放棄を約した**不戦条約**に調印した。
- II **補助艦**の総保有量(トン数)を英・米の約7割とすることに合意した。
- III **主力艦**保有量(トン数)を英・米の5分の3に制限することに合意した。

- I 国策の手段としての戦争の放棄を約した**不戦条約**に調印した。 2
- II **補助艦**の総保有量(トン数)を英・米の約7割とすることに合意した。 3
- III **主力艦**保有量(トン数)を英・米の5分の3に制限することに合意した。 1

第4回

END